

## E-mail復旧サービス

メールを使う方法は通常 2通りがあります。一番目が Outlook Expressや Microsoft Outlook、Thunderbirdなどのクライアント保存方式です。すなわちユーザーのハードディスクにメールデータを保存して使うものです。

二番目は、ウェブメールサービスを利用する場合で、プロバイダサーバに接続し、データのやりとりをするものです。例えば hotmail、Yahoo mailなどがこれにあたります。しかし、ウェブメール方式もPOP3 がサポートされ outlookから自分のハードディスクに電子メールを保存できるようにもなっています。

E-mail復旧サービスは、お客様のハードディスクに保存されたメールメッセージを復旧するサービスで、ウェブメールを使いながらサーバーに保存されたメールを復旧することはできません。

もちろん、メールサーバーから復旧を行えば復旧は可能ですが、メールサーバーは多くの人が共有して使っていますので、サーバーからの復旧は不可能でしょう。

## 復旧可能メールクライアント

Outlook Express &ndash; DBXファイル

Microsoft Outlook &ndash; PSTファイル

E-mail復旧可能障害内容

- ・メールクライアントでメールを削除する場合
- ・ディスクのウイルス感染でメールが損傷された場合
- ・pst または dbx ファイルが破損された場合
- ・ファイルを削除した場合
- ・その他ハードディスクの障害でメールが損失された場合

## E-mail使用時の注意事項

MS - OutLookの場合、メールの容量が 2 Gを超えると、データ記録の限界にファイルが損傷され、すべてのメールが削除されてしまうことがあります。容量を超えないように定期的にデータ容量を管理、常にバックアップし、いらぬメールの削除を行いデータトラブルに備えましょう。

## 復旧時間/復旧費用

受付から診断・復旧まで 1 ~ 2 4 時間内で当日納品が可能です。まずは、フリーダイヤル0120-633-799までお問合わせ下さい。

初期診断結果とデータ復旧の可能性、作業時間、復旧費用の見積りなどをご報告いたします。

お問い合わせの際に 復旧が出来なかったら費用はどのなるんですか” という質問が多くあります。

当社は復旧費用の成功報酬制を実施しております。それはお客様の大切なデータを復旧させるために、必死で作業するためであります。

その成功報酬制とともに独自のノウハウで復旧業務をシステム化し、業界価格の数分の一という圧倒的な低価格も実現しております。また、クリーンルームとハイクオリティなセキュリティシステムでの[データ復旧](#)サービスを実施しております。

[データ復旧費用の詳細はこちら](#)

## データセキュリティシステム

お客様がデータ復旧をご依頼される際に最も考慮すべき事項としては、依頼先の[データ復旧](#)技術力、データ復旧費用・期間、そして復旧データのセキュリティシステムであります。

当社はISO認証を取得しており、厳重なセキュリティシステムでお客様の大切なデータを管理しています。

ISOは世界 147ヶ国以上の会員国が参加し、国際標準を策定している品質標準です。ISO認証を取得した企業は技術及び品質管理が世界水準にあるという証しでもあります。

弊社のセキュリティシステムは多くの企業、会計法人、学校及び研究機関から検証されています。

[データセキュリティシステムの詳細はこちら](#)

E-mail 復旧事例 メールデータが消えてしまった

依頼内容	使用機器	Toshiba PC	障害メディア
Maxtor DiamondMax Plus 9 200G ATA	OS/システム	Microsoft Outlook - PST File	
ファイルシステム	NTFS	作業内容	
障害状況	Outlook	メールデータが消えてしまった	診断結果
			メール
データをバックアップしないでMicrosoft Officeを再インストールし、PSTファイルがoverwrite されてしまった。			
復旧時間	診断 1時間、復旧時間 6 時間	復旧結果	92 %
エンジニアコメント	Outlookのデータ領域をスキャンし、削除されたファイルを復旧しましたが、pstファイルのインデックス情報が破損されていて、インデックス情報がなく完全に復旧できなくて、ファイルも正常に開かない状態でした。		
	そのファイルを再加工し、使用可能なデータとして復旧を行い、作業を完了させました。		

[データ復旧事例はこちら](#)